

公立高校入試出題単元別編集

過去9年間
(平成17年～平成25年迄)

国語

(国語のみ上下逆綴じになっております)

論説文

- 平成17年 □ (漢字・接続詞・内容理解・表現)
- 平成18年 □ (漢字・適語補充・接続詞・内容理解)
- 平成19年 □ (漢字・内容理解・内容説明)
- 平成20年 □ (漢字・適語補充・内容理解)
- 平成21年 □ (漢字・内容理解・適語補充)
- 平成22年 □ (漢字・適語補充・内容理解)
- 平成23年 □ (漢字・抜出・内容理解・適語補充)
- 平成24年 □ (漢字・内容理解)
- 平成25年 □ (漢字・内容理解)

古典 (古文・漢文)

- 平成17年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・主語・意味・内容理解)
- 平成18年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・主語・内容理解)
- 平成19年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・指示語・会話抜出・内容理解)
- 平成20年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・指示語・主語・表現理解)
- 平成21年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・会話抜出・主語・表現理解)
- 平成22年 □ 【漢文】 (返り点・現代語訳・語法・内容理解)
- 平成23年 □ 【漢文】 (返り点・現代語訳・抜出・指示語)
- 平成24年 □ 【古文】 (現代仮名遣い・抜出・内容理解・指示語・適語補充)
- 平成25年 □ 【古文】 (抜出し・現代仮名遣い・内容理解)

随筆文

- 平成17年 □ (漢字読み・適語補充・内容理解・表現)
- 平成19年 □ (漢字読み・表現理解・内容理解・適語補充)
- 平成20年 □ (漢字読み・適語補充・比喩表現・抜出)
- 平成21年 □ (漢字読み・内容理解)
- 平成22年 □ (漢字読み・内容理解・表現理解)
- 平成23年 □ (漢字読み・抜出・内容理解)
- 平成24年 □ (漢字読み・内容理解・抜出)
- 平成25年 □ (漢字読み・画数・抜出・表現理解・内容理解)

俳句又は短歌とそれに関わる説明文

- 平成18年 □ (漢字読み・心情説明・内容理解)

課題作文

- 平成17年 □ (二段落構成)
- 平成18年 □ (三段落構成)
- 平成19年 □ (三段落構成)
- 平成20年 □ (三段落構成)
- 平成21年 □ (三段落構成)
- 平成22年 □ (三段落構成)
- 平成23年 □ (三段落構成)
- 平成24年 □ (三段落構成)
- 平成25年 □ (三段落構成)

一 次の文章を読んで、後の各問に答えよ。

人生で最も大きな影響力をもつのは、人との出会いだと言われる。試みに自分があゆんできた人生を振り返ってみれば、いろいろな出会いが思い出されるはずだ。自分に良い影響をもたらした出会いとして思い出されるものもあれば、そうではない出会いもあることだろう。いずれにしても、長い人生には無数の出会いがあるのに、その中から特に思い出されるからには、良きにつけ悪しきにつけそれなりの意味がある出会いに違いない。どんな出会いがあり、どんな影響を受けたかを振り返ってみるだけで、出会いというものの人生において占める比重の大きさが実感できるのである。

その出会いのもつ威力を、「語り合い」と「自己物語の生成」といった視点から見るとどうなるだろうか。言えるのは、新たな出会いが新たな聞き手をもたらすということだ。新たな聞き手が登場し、これまで身近に接してきた聞き手とは違った聞き方をする。語り手は、聞き手の理解の枠組みに合わせて、自分にまつわるエピソードを語る。

「わたしは、人前で意見を言うのは、どうも苦手なんです。」と言ったのに対して、「わかる、わかる。わたしも、そうなの。」と同意される場合と、「まずは自分に自信をもって。」と逆に励まされる場合とは、こちらの次の発言の方向がまったく違ってくるはずだ。

A、わたしたちは、聞き手の理解の枠組みの見当をつけながら、聞き手にわかってももらえるような説明の仕方を選びつつ自己を語っているのだ。ゆえに、新たな出会いというのは、新たな自己の語りを導き出すという意味において、わたしたちにとって重大な影響をもつ出来事だと言える。

このように考えると、わたしたちの自己物語の生成には、出会いのような B が要因として色濃くからんでいることがわかる。たまたま身近に接するようになった相手との語り合いを通して、一定の方向づけが行われていく。その相手が故意にこちらの自己物語を一定の方向に組み換えようと意図するのではなくても、その相手が納得したほんのうを返してくれるように、その相手にとってわかりやすい語り方をさぐりつつ自己を語っているうちに、いつのまにか自己物語はその相手のものの見方や考え方を取り入れた方向に変化している。

生き方を揺さぶられるような出会いというのは、自分の人生に関してこれまでとは違った振り返り方を可能にしてくれるような出会いのことである。振り返り方が変わること、自分にまつわるエピソードのもつ意味に変化が生じる。その結果、自分の人生の意味や自分の人生に対する感じ方が微妙に変わってくる。ときには、一八〇度変化することさえある。自己への気づきとか、新たな自己の発見などと言われる現象は、このようにして起こるのである。

(榎本博明『ほんとうの自分』のつくり方』による。一部改変)

問一 本文中の あゆんで はんのう に適切な漢字をあて、楷書で答の欄に書き入れよ。なお、送り仮名が必要なものは、平仮名で正しく送ること。

| | | |
|----|------|------|
| 問一 | あゆんで | はんのう |
|----|------|------|

問二 本文中の A に入る語として最も適当なものを、次の1〜4のうちから一つ選び、その番号を答の欄に書き入れよ。

| | | | | |
|----|------|-------|------|-------|
| 問二 | 1 だが | 2 つまり | 3 では | 4 もしも |
|----|------|-------|------|-------|

問三 本文中の B に入る語として最も適当なものを、次の1〜4のうちから一つ選び、その番号を答の欄に書き入れよ。

| | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 問三 | 1 偶然性 | 2 具体性 | 3 客観性 | 4 将来性 |
|----|-------|-------|-------|-------|

問四 本文中の 説明の仕方 と同じ意味で使われている最も適当な語句を、本文中からそのまま三字で抜き出し、答の欄に書き入れよ。

| | |
|----|-------|
| 問四 | |
|----|-------|

問五 本文中に書かれている内容としてあてはまらないものを、次の1〜4のうちから一つ選び、その番号を答の欄に書き入れよ。

| | |
|----|--|
| 問五 | 1 人生の中で特に思い出される出会いは、良きにつけ悪しきにつけ意味があるに違いない。 |
| 2 | 出会いから受けた影響について振り返るだけで、人生での出会いの重要性が実感できる。 |
| 3 | 聞き手の発言の内容によっては、語り手の次の発言の方向がまったく違ってくるはずだ。 |
| 4 | 自己物語は、語り手の意図によって組み換えられながら、さまざまな方向に変化していく。 |

問六 中学三年生の理江さんと和史さんと英治さんは、国語科の学習で、右の本文の内容について理解を深めるために話し合いをした。左の 中は、その話し合いでの発言の一部である。英治さんの発言の後に、あなたが本文中の筆者の考えに沿って発言するとしたら、どのようなことを述べるか。簡潔に答の欄に書き入れよ。ただし、出会い、自己の発見の二つの語句は必ず使うこと。

理江 確かに、わたしたちは、相手の「理解の枠組み」に合わせて、自分のことを語っているわね。

和史 でも、新たに出会った人が相手の場合、こちらが語ることをどのように理解するのか予想がつかないよね。だから、慎重になるんじゃないかな。

英治 なるほど。そうだとしたら、新たな聞き手には、自分のことをあまり語らないほうがいいのかな。

| | |
|----|-------|
| 問六 | |
|----|-------|

古典（古文・漢文）

■平成17年度問題

一一

次の文章を読んで、後の各問に答えよ。

子ども、喧嘩けんま口論してひしめくによりて、父、すべきやうもなかりけり。ある時、父、男を呼びて、「樹の枝を数多あまた集めて持ちて来よ」と言ひけり。その枝受け取りて、数多を一つにして、繩を以て堅く巻きたてけり。子ども一所ひとところにつどひけるに、おのおのに渡して、父、ただ一人にてこれを折れと言ふ。力を尽くして折りてみれども、少しもかなはずりけり。その後、父、繩を解き、一枝つづ面々めんめんに渡しければ、ことも無く折りけり。それを見て、父、「面々もその如く、一人づつの力は弱くとも、志を合はするに於いては、難に取りひしがることあるまじきぞ」と言ひけり。〔伊曾保物語〕による。一部改変

(注) ひしめく：騒ぎ立てる 面々：一人一人
ことも無く：たやすく 難に取りひしがる：困難に押しつぶされる

問一 本文中の つどひけるに の読み方を、現代仮名遣いに直して、

問一

平仮名で答の欄に書き入れよ。

問二

問二 本文中の 巻きたてけり の主語を、本文中からそのまま抜き出し、答の欄に書き入れよ。

問三 本文中で、人が言った言葉には「」をつけているが、もう一箇所「」をつけることができるところがある。

問三
初
↓
終わり
.....

その言葉を本文中からそのまま抜き出し、その初めと終わりの二字ずつを

答の欄に書き入れよ。

問四 本文中の 少しもかなはずりけり の意味として最も適当なものを、次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答の欄に書き入れよ。

問四

- 1 まったくあきらめようとはしなかった
- 2 まったく男には力が及ばなかった
- 3 まったく枝を折ることができなかった
- 4 まったく父の願いがわからなかった

問五 父は、子どもたちに、どうすることが大切だと教えたかったのか。現代語で簡潔に答の欄に書き入れよ。

問五

■平成18年度問題

一一

次の文章を読んで、後の各問に答えよ。

むかし、丹波たんぱの国に、大なる玉持たる翁おきなありけり。この玉うちたまうちに光を隠して、ゆかしさ言はんかたなし。ある人その玉を錢百貫せんひやくくわんに買はんと言ふ。翁思ふやう、かくてだにあるを、光まさばあたひなほ限りあらじと思ひて、百貫には渡さじとて売らず。さて、夜に日に擦り磨きけるほどに、はつかにきざり現れ出でぬ。あさましと惑ひて、いよいよ擦り磨すりにしたがひ、きざ大に玉は豆ばかりになりぬ。はじめ買はんと言ひし人も、今は鼻おほひつつ沙汰さたなくなりけるとぞ。

(与謝蕪村「蘆陰句選」序〕による。一部改変)

(注) 玉：宝石 ゆかしさ：心ひかれること かくてだにあるを：今でさえこうだから はつかに：わずかに
あさまし：大変だ 鼻おほひつつ：知らん顔して 沙汰なくなりける：買うのをやめた

問一 本文中の おほひ の読み方を、現代仮名遣いに直して、平仮名で答の欄に書き入れよ。

問一

問二 本文中の 隠して の主語として最も適当なものを、次の1～4のうちから一つ選び、その番号を答の欄に書き入れよ。

- 1 玉
- 2 翁
- 3 ある人
- 4 筆者

問二

問三 本文中の なほ限りあらじ の意味として最も適当なものを、次の1～4のうちから一つ選び、

問三

- 1 ずっと輝いているだろう
- 2 もっと下がるだろう
- 3 ずっと変わらないだろう
- 4 もっと上がるだろう

問四 本文中に いよいよ擦り磨すりく に とあるが、だれが何のためにこのような行動をとったのか。

問四

現代語で簡潔に答の欄に書き入れよ。

問五 本文中に 沙汰さたなくなりける とあるが、それはなぜか。その理由を、本文の内容を踏まえて、現代語で簡潔に答の欄に書き入れよ。

問五

公立高校入試出題単元別編集

過去9年間
(平成17年～平成25年迄)

社 会

歴史の流れ

- 平成17年 ① (奈良～江戸時代の主な人物の業績と出来事)
- 平成18年 ① (江戸時代までの主な出来事と生活)
- 平成19年 ① (飛鳥～江戸時代の歴史の流れ)
- 平成20年 ① (8c～19cの主な出来事と人物)
- 平成21年 ① (古代～近世の主な出来事)
- 平成22年 ① (古代～近世の政治・経済・文化)
- 平成23年 ① (古代～近世の文化・政策)
- 平成24年 ① (古代～近世の主な出来事)
- 平成25年 ① (古代～近世の主な出来事)

近代史

- 平成17年 ② (20世紀のさまざまな政策・条令)
- 平成18年 ② (近代の制度や条約・世界との関係)
- 平成19年 ② (明治時代の条約・産業・人物)
- 平成20年 ② (明治時代からの条約・主な政治的動き)
- 平成21年 ② (明治～昭和時代の社会的動き)
- 平成22年 ② (明治～昭和時代の対外政策)
- 平成23年 ② (近代の出来事・対外政策)
- 平成24年 ② (近代の出来事・国際関係)
- 平成25年 ② (近代の出来事・工業と農業・選挙)

世界地理

- 平成17年 ③ (各国の特徴・時差・輸出)
- 平成18年 ③ (大陸・貿易・人口密度)
- 平成19年 ③ (国名・時差・人口と面積・米の生産・貿易)
- 平成20年 ③ (地区の見方・貿易・日本とのつながり)
- 平成21年 ③ (国の位置・貿易)
- 平成22年 ③ (各国の特徴からの国の推測)
- 平成23年 ③ (州・時差・農業・貿易)
- 平成24年 ③ (国の位置・エネルギー消費・資源・気候)
- 平成25年 ③ (世界の州や国の特色・貿易)

- 平成17年 ④ (福岡・東京・京都・宮城の特色)
- 平成18年 ④ (県庁所在地・川・資料読み取り)
- 平成19年 ④ (作図・各都市の特徴)
- 平成20年 ④ (県庁所在地・人口と面積・製造物出荷額)
- 平成21年 ④ (各諸地域の特色)
- 平成22年 ④ (各県の特色と産業)
- 平成23年 ④ (雨温図・地形・製造物出荷額)
- 平成24年 ④ (地域面積・産業・農業生産額)
- 平成25年 ④ (県庁所在地・製造物出荷額・人口と面積)

公民

- 平成17年 ⑤ (現代社会・銀行・税金・三権)
- 平成18年 ⑤ (政治・経済)
- 平成19年 ⑤ (需要と供給・貨幣・選挙・国会のしくみ)
- 平成20年 ⑤ (経済・税について・裁判・環境問題)
- 平成21年 ⑤ (経済・選挙・環境問題)
- 平成22年 ⑤ (税について・国会・世界の人口)
- 平成23年 ⑤ (経済・三権)
- 平成24年 ⑤ (社会保障・三審制・地方政治・経済)
- 平成25年 ⑤ (経済・権利・政治・財政)

記述 (資料から推測)

- 平成17年 ⑥ (食生活と生活水準)
- 平成18年 ⑥ (資源)
- 平成19年 ⑥ (社会保障)
- 平成20年 ⑥ (世界遺産)
- 平成21年 ⑥ (クレジットカード)
- 平成22年 ⑥ (環境問題)
- 平成23年 ⑥ (地方自治)
- 平成24年 ⑥ (バイオエタノール)
- 平成25年 ⑥ (司法制度)

歴史総合

■平成17年度問題

1 和子さんは、奈良時代から江戸時代までの各時代の特色を表にまとめようとした。次の表をみて、各問の答を、答の欄に記入せよ。

〈表〉

| 時代 | おもな人物とその人物が行ったこと | | おもなできごと | |
|------|------------------|---|--------------|-------|
| | | | 文化 | 外交 |
| 奈良 | ア 聖武天皇 | 1 | 古事記がつけられる | O |
| 平安 | イ 藤原道長 | 2 | 文化の国風化が進む | P |
| 鎌倉 | ウ 源頼朝 | 3 | 親鸞が浄土真宗を開く | Q |
| 室町 | エ 足利尊氏 | 4 | 雪舟が水墨画を描く | R |
| 安土桃山 | オ 豊臣秀吉 | 5 | 南蛮文化が取り入れられる | S |
| 江戸 | カ 松平定信 寛政の改革を行う | | ③ | 鎖国を行う |

- 問1 表中のA～カの人物のうち、幕府を開いた人物をすべて選び、記号で答えよ。
 問2 次の①、②の文は、表中の1～5のどれにあてはまるか、それぞれ番号で答えよ。
 ① 仏教の力で国を守ろうと考え、国ごとに国分寺をつくらせる
 ② 農民の一揆を防ごうと考え、刀狩令を出す
 問3 表中の③に、江戸時代の文化に関する人物と、その人物に最も関係の深いことがらをあてはめたい。下のA群の人物とB群のことがらを正しく組み合わせ、記号で答えよ。

A群 あ 狩野永徳 い 近松門左衛門 う 千利休

B群 X 蘭学 Y 人形浄瑠璃

- 問4 表中の『外交』の欄に、「遣唐使を停止する」を入れるとすれば、O～Sのどれにあてはまるか、記号で答えよ。
 問5 次の文中の()にあてはまる数字を書け。

奈良時代が始まったのは8世紀で、江戸時代が終わったのは()世紀である。

| | | | | | | | | | |
|----|--|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 問1 | | 問2 | ① | ② | 問3 | A群 | B群 | 問4 | 問5 |
|----|--|----|---|---|----|----|----|----|----|

■平成18年度問題

1 優子さんは、奈良、平安、鎌倉、室町、安土桃山、江戸の各時代の政治、外交、文化に関するおもなできごとを、右のA～Fのカードに記し、時代の順に関係なく並べた。カードをみて、各問の答を、答の欄に記入せよ。

| | |
|---|--|
| A [政治] 太閤檢地を行う [外交] 南蛮貿易を行う [文化] 安土城がつけられる | D [政治] 執権政治を行う [外交] 文永の役が起こる [文化] (い) |
| B [政治] 頼田永年私財法を出す [外交] 遣唐使をおくる [文化] (あ) | E [政治] 摂関政治を行う [外交] 宋と貿易を行う [文化] かな文字が生まれる |
| C [政治] 参勤交代の制度をつくる [外交] 鎖国の間も貿易を行う [文化] 菱川師宣が浮世絵を描く | F [政治] 南朝と北朝を統一する [外交] 明と貿易を行う [文化] 銀閣がつけられる |

- 問1 下線部Aについて、この政策が行われた後の社会のようすを述べているのはどれか、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。
 1 地頭が荘園におかれた。 2 石高に応じて年貢が納められた。
 3 租・調・庸の税が課せられた。 4 惣という自治組織がつけられた。
 問2 Bは奈良時代の、Dは鎌倉時代のカードである。(あ)、(い)にあてはまるものを、次の1～4から一つずつ選び、番号で答えよ。
 1 狩野永徳が屏風絵を描く 2 空海が真言宗を開く
 3 「日本書紀」がつけられる 4 運慶らが東大寺南大門の金剛力士像をつくる
 問3 下線部イについて述べた下の文中の、(a)にあてはまる国名を次のI群から、(b)にあてはまる地名を次のII群から、一つずつ選び、記号で答えよ。

わが国は、鎖国の間も(a)とだけでなく、中国や朝鮮とも貿易を行った。(a)や中国との貿易は(b)で行われ、朝鮮との貿易は対馬が拠点となって行われた。

- I群 (P ポルトガル Q スペイン R オランダ)
 II群 (X 鹿児島 Y 長崎 Z 浦賀)

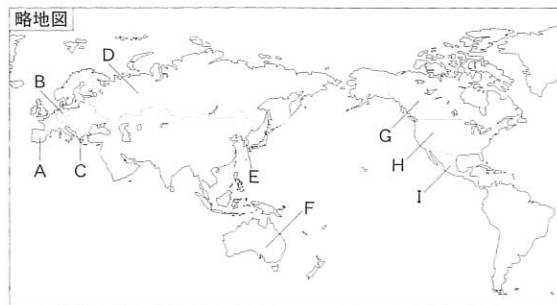
- 問4 下線部ウについて、明と幕府が倭寇を取りしめるために行ったことを、「勘合」の語句を使って書け。
 問5 A～Fのカードを、時代の古い方から順に並べ、記号で答えよ。

| | | | | | | |
|----|----|---|---|----|---|---|
| 問1 | 問2 | あ | い | 問3 | a | b |
| 問4 | | | | | | |
| 問5 | → | → | → | → | → | → |

世界地理

平成17年度問題

3 京子さんは、東京オリンピック後に夏季オリンピックの開催された都市が位置するすべての国を、略地図中にA～Iで示した。次の略地図や資料をみて、各問の答を、答の欄に記入せよ。ただし、略地図中には、アフリカ大陸と南極大陸はかかれていない。



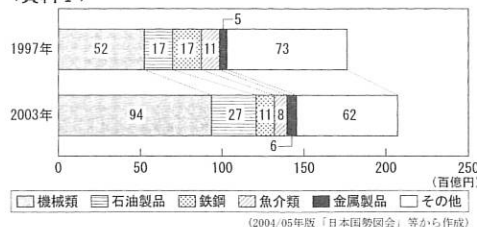
問1 略地図中のA～Iの国についての説明としてあてはまらないものを、次の1～4から一つ選び、番号で答えよ。

- 1 A～Iの国の中には、日本より人口の多い国（2003年）がある。
- 2 A～Iの国の中には、東南アジアに位置する国がある。
- 3 A～Iの国の中には、国際連合の安全保障理事会の常任理事国がある。
- 4 A～Iの国の中には、環太平洋造山帯の一部を含む国がある。

問2 次の文は、日本と略地図中のC国との時差を求める方法を説明したものである。文中の(㉑)、(㉒)にあてはまる数字を書け。

地球は24時間で1回転し、1回転は360度なので、経度(㉑)度で1時間の時差が生じる。標準時子午線は、日本が東経135度、C国は東経30度である。だから、日本が1月1日午後1時のとき、C国は1月1日午前(㉒)時である。

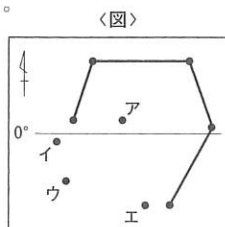
資料Ⅰ



資料Ⅱ

| | 国 | 輸出額 (百億円) | 海外旅行者数 (千人) |
|----|----|-----------|-------------|
| 1位 | ㉑ | 1 487 | 3 627 |
| 2位 | 中国 | 498 | 2 987 |

問3 右上の図は、京子さんがアフリカ大陸の形をかこうとしたものである。図中に●で示すア～エの点のうち、いずれかの2点を通る線をかき、大陸の形を完成せよ。



問4 資料Ⅰは、略地図中のE国から日本への総輸出額とその内訳を示している。総輸出額の変化と、他の品目と比較した機械類の輸出額の変化を、資料Ⅰから読み取り、書け。

問5 資料Ⅱ中の㉑国と中国は、日本の輸出額と日本人の海外旅行者数が多い上位2位（2002年）までの国である。資料Ⅱ中の㉑国にあてはまる国を、略地図中のA～Iの国から一つ選び、記号と国名を答えよ。

| | | | | | | | | |
|----|----|---|---|----|---------|----|----|----|
| 問1 | 問2 | ㉑ | ㉒ | 問3 | 図中に記入せよ | 問5 | 記号 | 国名 |
| 問4 | | | | | | | | |

平成18年度問題

3 太郎さんは、日本、アメリカ、ガーナ、タイ、ドイツについて、国の人口や国土面積等を調べ、資料にまとめた。資料中のA～Dは、太郎さんが調べた日本以外の4か国を示している。次の資料をみて、各問の答を、答の欄に記入せよ。

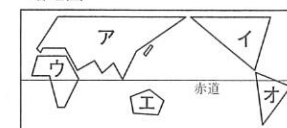
資料

| 項目 | 国 | A | B | C | D | 日本 |
|-------------------------|-------|--------|---------|--------|--------|---------|
| 位置(ぬりつぶしたところ) | | | | | | |
| 人口(千人) | | 62 833 | 294 043 | 82 476 | 20 922 | 127 649 |
| 国土面積(千km ²) | | 513 | 9 629 | 357 | 239 | 378 |
| 耕地面積(万ha) | | 1 937 | 17 807 | 1 200 | 633 | 476 |
| 穀物生産量(万t) | 1993年 | 2 223 | 26 021 | 3 622 | 165 | 1 074 |
| | 2003年 | 3 173 | 34 864 | 3 954 | 170 | 1 082 |
| 輸出総額(千万ドル) | | 6 511 | 73 101 | 57 059 | 167 | 40 336 |
| 輸出額上位3品目(千万ドル) | 機械類 | 2 733 | 26 963 | 17 081 | 61 | 821 |
| | 魚介類 | 404 | 670 | 292 | 26 | 998 |
| | 衣類 | 362 | 4 469 | 1 809 | 15 | 1 136 |
| 輸入総額(千万ドル) | | 6 206 | 118 007 | 49 273 | 293 | 34 930 |
| 輸入額上位3品目(千万ドル) | 機械類 | 2 451 | 32 443 | 12 449 | 89 | 832 |
| | 原油 | 577 | 15 992 | 4 297 | 32 | 876 |
| | 鉄鋼 | 261 | 7 929 | 1 914 | 26 | 1 922 |

(2004/05年版「世界国勢図会」等から作成)

問1 資料中のA～Dの国から自由に二つを選択し、その記号を記入し、国名を答えよ。また、選択した二つの国それぞれについて、次の①、②に答えよ。ただし、①、②については、同じ記号や大陸名、番号を二度用いてもよい。

略地図



- ① 右のおおまかにかいた世界の略地図中のア～オが示すどの大陸に位置するか、記号と大陸名を答えよ。
- ② 同じ大陸に位置する国を、次の〔 〕中の1～5から一つ選び、番号で答えよ。
〔 1 ケニア 2 チリ 3 オーストラリア 4 カナダ 5 インド 〕

問2 太郎さんは、日本の貿易の特色を資料から読み取り、下の〔 〕中の文にまとめた。資料中のA～Dの国のうち、日本と同じ貿易の特色が読み取れる国を一つ選び、記号で答えよ。

輸出額上位3品目はすべて工業製品であり、輸入額上位3品目は工業製品と原料で、輸出総額が輸入総額より多い。

| | | | | | |
|----|----|----|----|-----|----|
| 問1 | 記号 | 国名 | ① | | ② |
| | | | 記号 | 大陸名 | |
| | | | | | 大陸 |
| | | | | 大陸 | 問2 |

公立高校入試出題単元別編集

過去9年間
(平成17年～平成25年迄)

数 学

計算及び小問

- 平成17年 ① (計算・方程式・反比例・関数・確率・角度)
- 平成18年 ① (計算・因数分解・方程式・関数・確率・角度)
- 平成19年 ① (計算・因数分解・方程式・関数・確率・角度)
- 平成20年 ① (計算・因数分解・方程式・反比例・確率・角度)
- 平成21年 ① (計算・因数分解・方程式・関数・確率・角度)
- 平成22年 ① (計算・因数分解・方程式・関数・確率・角度)
- 平成23年 ① (計算・因数分解・方程式・反比例・確率・標本調査)
- 平成24年 ① (計算・方程式・因数分解・反比例・確率・角度)
- 平成25年 ① (計算・方程式・因数分解・関数・確率・角度)

方程式 (文章問題)

- 平成17年 ②
- 平成18年 ②
- 平成19年 ②
- 平成20年 ②
- 平成21年 ②
- 平成22年 ②
- 平成23年 ②
- 平成24年 ②
- 平成25年 ②

文字式の利用

- 平成17年 ③ (連続する3つの奇数)
- 平成18年 ③ (表)
- 平成19年 ③ (表)
- 平成20年 ③ (連続する4つの整数)
- 平成21年 ③ (体積)
- 平成22年 ③ (連続する2つの奇数)
- 平成23年 ③ (表)

標本調査

- 平成24年 ③ (割合)
- 平成25年 ③ (割合)

平面図形 (証明)

- 平成17年 ⑤ (合同・角度・面積)
- 平成18年 ⑤ (相似・面積)
- 平成19年 ⑤ (相似・線分の長さ)
- 平成20年 ⑤ (相似・面積・線分の長さ)
- 平成21年 ⑤ (相似・線分の長さ・面積)
- 平成22年 ⑤ (相似・線分の長さ・線分比)
- 平成23年 ⑤ (相似・角度・面積)
- 平成24年 ⑤ (相似・線分の長さ)
- 平成25年 ⑤ (相似・線分の長さ)

関数の利用

- 平成17年 ④ (距離・時間・速さ)
- 平成18年 ④ (図形)
- 平成19年 ④ (距離・時間・速さ)
- 平成20年 ④ (図形)
- 平成21年 ④ (水そう)
- 平成22年 ④ (距離・時間・速さ)
- 平成23年 ④ (速さとエネルギー)
- 平成24年 ④ (距離・時間・速さ)
- 平成25年 ④ (距離・時間・速さ)

立体図形

- 平成17年 ⑥ (線分の長さ・体積・面積)
- 平成18年 ⑥ (ねじれ・体積・面積)
- 平成19年 ⑥ (ねじれ・体積・最短距離)
- 平成20年 ⑥ (ねじれ・最短距離・面積)
- 平成21年 ⑥ (ねじれ・面積・体積)
- 平成22年 ⑥ (ねじれ・面積・最短距離)
- 平成23年 ⑥ (ねじれ・線分の長さ・体積)
- 平成24年 ⑥ (体積・線分の長さ)
- 平成25年 ⑥ (体積・面積・最短距離)

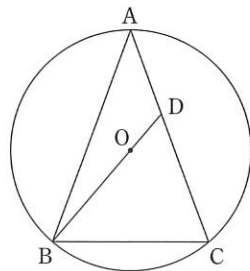
計算及び小問

■平成17年度問題

1 次の(1)～(10)の□の中にあてはまる最も簡単な数、または式を記入せよ。

ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数にすること。

- (1) $(-2) \times 3 + 5 = \square$
- (2) $2(a-1) - (3a-4) = \square$
- (3) $a = -1$ のとき、 $2a^2 + 5a$ の値は \square である。
- (4) $\sqrt{48} - 2\sqrt{3} = \square$
- (5) 一次方程式 $3x - 8 = 4x + 3$ を解くと、 $x = \square$ である。
- (6) 二次方程式 $x(x-1) = 6$ を解くと、 $x = \square$ 、 $x = \square$ である。
- (7) y は x に反比例し、 $x = -2$ のとき $y = 8$ である。
 $x = 4$ のとき、 y の値は \square である。
- (8) y は x の一次関数で、そのグラフが点 $(2, 7)$ を通り、傾き 3 の直線であるとき、
 この一次関数の式は $y = \square$ である。
- (9) $\boxed{1}$, $\boxed{2}$, $\boxed{3}$, $\boxed{4}$ のカードが 1 枚ずつある。この 4 枚のカードをよくきってから、1 枚のカードを取り出してその 1 枚のカードに書かれている数を読み、カードをもとにもどす。もう一度よくきってから、1 枚のカードを取り出してその 1 枚のカードに書かれている数を読む。
 はじめに読んだ数と次に読んだ数の積をつくるとき、
 この積が偶数になる確率は \square である。
 ただし、どのカードを取り出すことも同様に確からしいものとする。
- (10) 右の図のように、円 O の円周上に 3 点 A, B, C をとり、 $\triangle ABC$ をつくる。点 B と点 O を通る直線と線分 AC との交点を D とする。AB = AC、 $\angle BAC = 40^\circ$ のとき、
 $\angle BDC$ の大きさは \square° である。

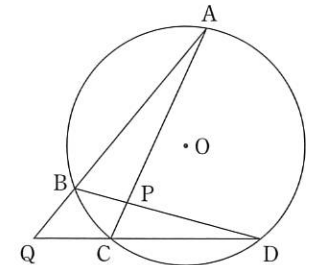


■平成18年度問題

1 次の(1)～(10)の□の中にあてはまる最も簡単な数または式を記入せよ。

ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数にすること。

- (1) $8 + (-2) \times 3 = \square$
- (2) $3(a+3) - (2a+4) = \square$
- (3) $a = -2$ のとき、 $2a^2 + 7a$ の値は \square である。
- (4) $\sqrt{20} + \frac{15}{\sqrt{5}} = \square$
- (5) 等式 $b = \frac{a-1}{4}$ を a について解くと、 $a = \square$ である。
- (6) $x^2 - 6x + 9$ を因数分解すると、 \square である。
- (7) 二次方程式 $x(x+3) = 5x + 15$ を解くと、
 $x = \square$ 、 $x = \square$ である。
- (8) y は x の一次関数で、そのグラフが 2 点 $(0, 1)$, $(2, 5)$ を通る直線であるとき、
 この一次関数の式は $y = \square$ である。
- (9) 1 から 6 までの目が出る 2 つのさいころ A, B を同時に投げるとき、
 出る目の数の和が 11 以上になる確率は \square である。
 ただし、さいころ A, B のそれぞれについて、どの目が出ることも同様に確からしいものとする。
- (10) 右の図のように、円 O の円周上に 4 点 A, B, C, D をとり、点 A と点 B, 点 B と点 D, 点 D と点 C, 点 C と点 A をそれぞれ結ぶ。線分 AC, BD の交点を P とする。また、線分 AB, DC をそれぞれ延長し、その交点を Q とする。 $\angle BAC = 15^\circ$ 、 $\angle AQD = 50^\circ$ のとき、
 $\angle APD$ の大きさは \square° である。



立体図形

■平成17年度問題

6

図1は、 $AC = 8\text{ cm}$ 、 $BC = 6\text{ cm}$ 、 $\angle ACB = 90^\circ$ の直角三角形 ABC に、辺 AB の中点 D 、辺 AC の中点 E をとり、点 D と点 E を結んだものである。図2は、図1の直角三角形 ABC を、辺 AC を軸として1回転させてできた回転体を表しており、点 B と点 C を通る直線と、円 C の円周との交点のうち、点 B と異なる点を F としたものである。また、円 C に平行で、点 E を中心とし、線分 ED を半径とする円を円 E とする。

次の(1)~(3)の□の中にあてはまる最も簡単な数を記入せよ。
ただし、 π は円周率を表す。

(1) 図1に示す図形で、

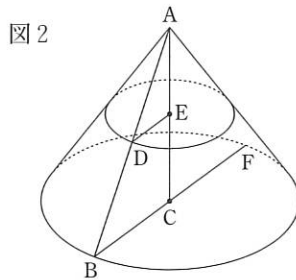
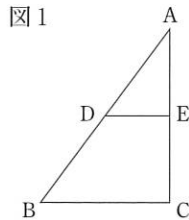
線分 AB の長さは □ cm である。

(2) 図2に示す回転体において、

円 C を底面とし、線分 AC を高さとする円すいの体積は □ $\pi\text{ cm}^3$ である。

(3) 図2に示す回転体において、円 E の円周上に点 P を、 $\triangle BPF$ の面積が最も大きくなるようにとる。このとき、

$\triangle BPF$ の面積は □ cm^2 である。



■平成18年度問題

6

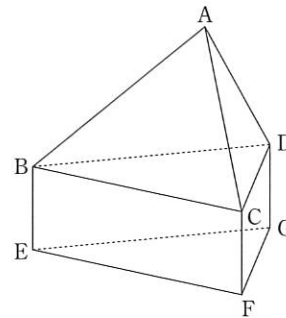
下の図は、三角すいと三角柱を合わせた形で、点 A, B, C, D, E, F, G を頂点とする立体を表している。三角すい $ABCD$ は、 $AB = AC = 5\text{ cm}$ 、 $AD = 4\text{ cm}$ 、 $BD = CD = 5\text{ cm}$ 、 $BC = 6\text{ cm}$ である。三角柱 $BCDEFG$ は、側面がすべて長方形で、 $BE = 2\text{ cm}$ である。

次の(1)~(3)の□の中にあてはまる最も簡単な数を記入せよ。
ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数にすること。

(1) 図に示す立体で、辺 BC とねじれの位置にある辺は、全部で □ 本 ある。

(2) 図に示す立体において、三角柱 $BCDEFG$ の体積は □ cm^3 である。

(3) 図に示す立体において、辺 AD 上に点 P を、 $\triangle EPF$ の面積が最も小さくなるようにとる。このとき、 $\triangle EPF$ の面積は □ cm^2 である。



■平成19年度問題

6

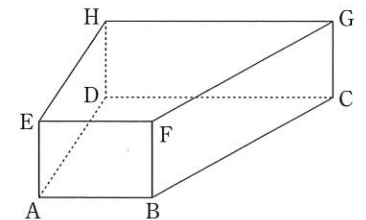
右の図は、底面 $ABCD$ が $AD = 4\text{ cm}$ 、 $\angle DAB = \angle ADC = 90^\circ$ 、 $AB = 3\text{ cm}$ 、 $DC = 6\text{ cm}$ の台形で、側面がすべて長方形の四角柱 $ABCDEFGH$ を表しており、 $AE = 2\text{ cm}$ である。

次の(1)~(3)の□の中にあてはまる最も簡単な数を記入せよ。ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい整数にすること。

(1) 図に示す立体で、辺 BC とねじれの位置にある辺は、全部で □ 本 ある。

(2) 図に示す立体において、長方形 $FBCG$ を底面とし、点 D を頂点とする四角すい $DFBCG$ の体積は □ cm^3 である。

(3) 図に示す立体において、点 P が辺 EF 、 FB 上を点 E から点 F を通って点 B まで動く。 $AP + PG$ の長さが最も短くなるとき、 $AP + PG$ の長さは □ cm である。



公立高校入試出題単元別編集

過去9年間
(平成17年～平成25年迄)

理 科

◎ 1 分野

身近な科学

- 平成18年 7 (光)
- 平成19年 7 (静電気)
- 平成20年 7 (光・音)
- 平成21年 7 (光)
- 平成22年 7 (光)
- 平成25年 7 (力)

物質の性質とその変化

- 平成17年 3 (気体の発生)
- 平成17年 4 (質量保存)
- 平成18年 4 (状態変化)
- 平成21年 3 (物質の性質)
- 平成23年 3 (物質の性質)
- 平成24年 3 (物質の性質)
- 平成25年 3 (体積)

化学変化と原子・分子

- 平成18年 3 (炭酸水素ナトリウムの熱分解)
- 平成18年 4 (化合)
- 平成19年 4 (鉄の酸化)
- 平成20年 3 (化合)
- 平成21年 4 (酸化銀の還元)
- 平成22年 4 (銅の酸化)
- 平成25年 3 (鉄の酸化)

イオンと酸・アルカリ

- 平成19年 3 (中和)
- 平成20年 4 (気体の発生)
- 平成22年 3 (中和)
- 平成23年 4 (塩化銅水溶液の電気分解)
- 平成24年 4 (イオン)
- 平成25年 4 (化学電池のしくみとイオン)

電流とそのはたらき

- 平成17年 7
- 平成18年 8
- 平成20年 8
- 平成22年 8
- 平成23年 8
- 平成24年 7
- 平成25年 8

運動とエネルギー

- 平成17年 8
- 平成19年 8
- 平成21年 8
- 平成23年 7
- 平成24年 8

◎ 2 分野

植物の生活と種類

- 平成17年 5
- 平成19年 6
- 平成20年 1
- 平成21年 1
- 平成22年 1
- 平成23年 1
- 平成24年 1 問1
- 平成25年 2 問2

地球と太陽系

- 平成17年 2 (太陽)
- 平成18年 2 (星座)
- 平成20年 6 (星座)
- 平成21年 6 (太陽)
- 平成22年 6 (金星)
- 平成23年 5 (月)
- 平成25年 6 (太陽)

動物の生活と種類

- 平成17年 6
- 平成18年 5
- 平成19年 5
- 平成21年 2
- 平成23年 2
- 平成24年 2
- 平成25年 1

天気の変化

- 平成18年 1
- 平成19年 2
- 平成21年 5
- 平成23年 6
- 平成24年 5

細胞・遺伝

- 平成18年 6
- 平成20年 2
- 平成22年 2
- 平成25年 2

生物界のつながり

- 平成24年 1 問2

大地の変化

- 平成17年 1 (地震)
- 平成19年 1 (地層)
- 平成20年 5 (地震)
- 平成22年 5 (地層)
- 平成23年 6 (地震)
- 平成24年 6 (地層)
- 平成25年 5 (地層)

◎ 1分野 身近な科学 (光・音・力)

■平成18年度問題

7 図1のように、透明な半円形ガラスに光をあてて光の進み方を調べる実験を行った。ただし、記録用紙はO点を中心に30°ごとに区切って----線を引いたものである。次の各問の答を、答の欄に記入せよ。

問1 図1の実験を真上から見たとき、半円形ガラスに入ったあとの光の道すじとして最も適切なものを、図2の1~4から1つ選び、番号で答えよ。

問2 図1の実験で、半円形ガラスの平らな面にあつた光の一部は反射した。この反射した光の道すじを、図3に—線で示せ。

問3 下の□内は、図4のように光をあて、O点を中心に半円形ガラスを回転させて、O点で半円形ガラスから空気へ進む光の入射角を大きくしていった場合に起こる現象とその利用について述べたものである。

半円形ガラスから空気へ進む光の入射角をある角度より大きくすると、光はすべて反射するようになる。入射光がこの現象をくり返しながら、ガラスでできた細い線の中を他の端まで進むようにしたものが()である。これは光による通信などに利用されている。

(1) 下線部の現象の名称を書け。

(2) 文中の()に適切な語句を入れよ。

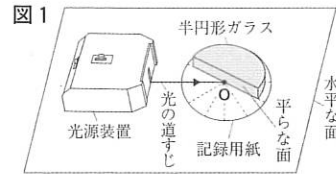


図2

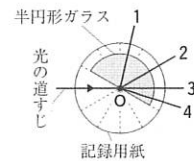


図3

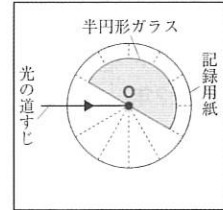
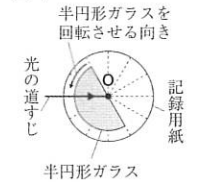


図4



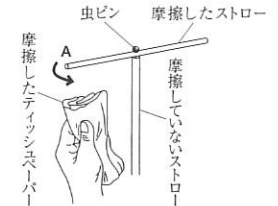
| | | | | |
|----|----|-----------|--------|-----|
| 問1 | 問2 | 問3の中に記入せよ | 問3 (1) | (2) |
|----|----|-----------|--------|-----|

■平成19年度問題

7 次の各問の答を、答の欄に記入せよ。

問1 私たちは、生活のさまざまな場面で、力が加わるときに、圧力を大きくしたり小さくしたりする工夫をしている。たとえば、圧力を大きくする工夫として、壁にさしやすくするために、画びょうの先をとがらせて面積を小さくしている。では、圧力を小さくする工夫として、どのような例があるか。下線部を参考にして、具体的な例を1つ、簡潔に書け。

問2 乾いたプラスチックのストローの中央に虫ピンをさした。次に、そのストローを、ティッシュペーパーで摩擦して静電気を起こし、摩擦していないストローの上端に、水平方向になめらかに回るように置いた。そして、図のように、摩擦したストローのA端に、摩擦したティッシュペーパーを近づけると、ストローはティッシュペーパーに引きつけられるように動きはじめた。



(1) 下の□内は、この実験の結果から、生徒が考察し発表した内容の一部である。文中の(①)に適切な記号または語句を入れよ。また、②の()内から、適切な語句を選び、記号で答えよ。

資料によると、ストローをティッシュペーパーで摩擦すると、ティッシュペーパーには+の電気がたまることわかりました。したがって、この実験では、2つのもの間で、(①)の電気をもつ小さな粒が②(P ストロー Q ティッシュペーパー)からもう一方に移動したと考えられます。

(2) 静電気力や磁石の力は、物体どうしが離れていてもはたらく。この2つの力の他に、物体どうしが離れていてもはたらく力の名前を書け。

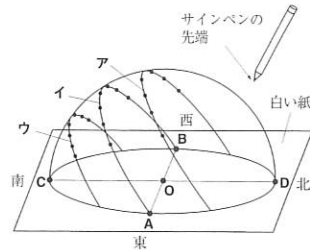
| | | | | |
|----|-----|---|---|-----|
| 問1 | | | | |
| 問2 | (1) | ① | ② | (2) |

地球と太陽系

■平成17年度問題

2 福岡県のある地点で、夏至、秋分、冬至、それぞれの日に、太陽の1日の動きを調べるために、下の□内の手順で観察を行った。

- 【手順】
1. 白い紙に、透明半球と同じ直径の円をかき、その円の中心Oで直交する2本の線を引いた。
 2. その紙を水平な台の上に置き、直交する2本の線を東西南北に正しく合わせ、透明半球を円に合わせて固定した。
 3. 透明半球上に、9時から15時までの1時間ごとの太陽の位置を、サインペンの先端で記録した。
 4. 記録した太陽の位置をなめらかな線で結び、その線を透明半球のふちまで延長した。



図の、A～Dはそれぞれ、透明半球上の東西南北を示す点であり、ア～ウは、観察したそれぞれの日の、太陽の道筋を示したものである。次の各問の答を、答の欄に記入せよ。

- 問1 太陽の位置を透明半球上に記録するときには、サインペンの先端の影が、図のA～DおよびOのうち、どの点に一致するように合わせればよいか。1つ選び、記号で答えよ。
- 問2 透明半球上に記録された太陽の1日の動きは、見かけの動きである。下の□内の文は、その見かけの動きが起こる理由を説明したものである。文中の①、②の()内の語句から、それぞれ適切なものを選び、記号で答えよ。

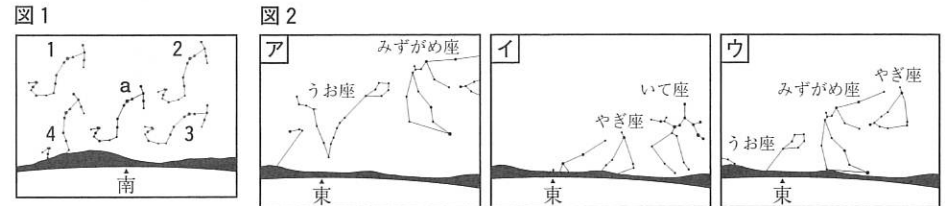
太陽の1日の見かけの動きが起こるのは、地球が地軸を軸として、①(P 東から西 Q 西から東)に②(R 自転 S 公転)しているからである。

問3 冬至の日の太陽の道筋を、図のア～ウから1つ選び、記号で答えよ。また、そう判断した理由を、1つ簡潔に書け。

| | | | | | | |
|----|----|----|----|--|---|--|
| 問1 | | 問2 | ① | | ② | |
| 問3 | 記号 | | 理由 | | | |

■平成18年度問題

2 福岡県のある地点で、7月20日の午後9時に、さそり座を観察した。図1のaは、その位置を記録したものである。また、同じ地点で、7月20日の午後9時に、東の空の星座を観察した。その後、同じ地点で、8月20日と9月20日の午後9時に、東の空の星座を観察した。図2のア～ウは、東の空を観察したときの主な星座の位置を記録したものである。ただし、図2は、観察した日付の順に並んでいるとは限らない。次の各問の答を、答の欄に記入せよ。




- 問1 7月20日の午後11時に、さそり座を再び観察した。このとき、さそり座は図1の1～4に示すどの位置にあったか。1つ選び、番号で答えよ。
- 問2 さそり座を継続的に観察すると、冬の一時期には、観察できないことがわかった。この理由を、「さそり座は、地球から見て」という書き出しで、簡潔に書け。
- 問3 図2のア～ウを、観察した日付の早いほうから順に並べ、記号で答えよ。
- 問4 図2のように、同じ時刻に見えた星座の位置がちがっていた理由を、「地球が」という書き出しで、簡潔に書け。

| | | | | | |
|----|---|----|--------------|-----|--|
| 問1 | | 問2 | さそり座は、地球から見て | | |
| 問3 | → | → | 問4 | 地球が | |

公立高校入試出題単元別編集

過去9年間
(平成17年～平成25年迄)

英語

 リスニングテスト問題と台本は200Pより始まります。

選択問題

- 平成18年 [2]
- 平成19年 [2]
- 平成20年 [2]
- 平成21年 [2]
- 平成22年 [2]
- 平成23年 [2]
- 平成24年 [2]
- 平成25年 [2]

対話文

- 平成17年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成18年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成19年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成20年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成21年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成22年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成23年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成24年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)
- 平成25年 [3] (適文補充・並びかえ・適語補充)

英作文

- 平成17年 [5] (25語以上)
- 平成18年 [5] (25語以上)
- 平成19年 [5] (25語以上)
- 平成20年 [5] (25語以上)
- 平成21年 [5] (25語以上)
- 平成22年 [5] (25語以上)
- 平成23年 [5] (25語以上)
- 平成24年 [5] (30語以上)
- 平成25年 [5] (30語以上)

長文読解

- 平成17年 [4] (内容理解・内容真偽・適文補充)
- 平成18年 [4] (内容理解・内容真偽・適語補充)
- 平成19年 [4] (内容理解・適文補充・内容真偽)
- 平成20年 [4] (内容理解・適文補充・内容真偽)
- 平成21年 [4] (内容理解・適文補充・内容真偽)
- 平成22年 [4] (内容理解・適文補充・内容真偽)
- 平成23年 [3] (内容理解・適文補充・内容真偽)
- 平成24年 [4] (内容理解・内容真偽)
- 平成25年 [4] (内容理解・適語補充・内容真偽)

選択問題

■平成18年度問題

2 次の1～4の各組のAとBとの対話の場面で、下線部が意味する内容を表している文として最も適当なものを、それぞれのア～エから一つずつ選び、その記号を答の欄に記入せよ。

- 1 {
 A : I like this CD shop.
 B : Me too. There are many CDs here.
 ア I bought some CDs here too.
 イ I know this CD shop too.
 ウ I want to buy some CDs here too.
 エ I like this CD shop too.

- 2 {
 A : I went to a concert yesterday.
 B : Did you have a good time?
 A : Yes! I enjoyed it very much.
 ア Was the concert a lot of fun?
 イ Were you at the concert?
 ウ Have you ever been to the concert?
 エ Was the concert long?

- 3 {
 A : Could you write your name here?
 B : Oh, I don't have a pen. Do you have one?
 A : Yes. Here you are.
 ア I don't have a pen, either. イ Please use this pen.
 ウ I know where your pen is. エ Please find my pen.

- 4 {
 A : Please take me to the baseball game this afternoon.
 B : Sorry, I'm busy today. How about tomorrow?
 ア I shouldn't take you to the baseball game tomorrow.
 イ Do you have to go to the baseball game tomorrow?
 ウ Can we go to the baseball game tomorrow?
 エ How will you go to the baseball game tomorrow?

| | |
|---|--|
| 1 | |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |

■平成19年度問題

2 次の1～4の各組のAとBとの対話の場面で、下線部が意味する内容を表している文として最も適当なものを、それぞれのア～エから一つずつ選び、その記号を答の欄に記入せよ。

- 1 {
 A : I like this song. Why don't you listen to it?
 B : All right.

- ア I will listen to it.
 イ I am not listening to it.
 ウ Because you don't listen to it.
 エ Because you don't like it.

- 2 {
 A : I have a lot of homework to do.
 So I can't play soccer with you today.
 B : Well, then how about next Monday?
 A : That sounds good.

- ア I will have a lot of homework next Monday.
 イ I will be busy next Monday.
 ウ I can hear a good sound next Monday.
 エ I can play soccer with you next Monday.

- 3 {
 A : Excuse me. Can you tell me the way to the library?
 B : I'm sorry, I can't. I've never been there.

- ア I don't know how to get to the library.
 イ I don't know what to read in the library.
 ウ I can't tell you how to use the library.
 エ I can't tell you about the books in the library.

- 4 {
 A : Is it difficult for you to learn English?
 B : No, I don't think so. I enjoy learning English.

- ア It's difficult for me to learn English.
 イ It's not difficult for me to learn English.
 ウ It's not easy for me to learn English.
 エ It's not interesting for me to learn English.

| | |
|---|--|
| 1 | |
| 2 | |
| 3 | |
| 4 | |

長文解読

■平成17年度問題

4

次の文章を読んで、後の各問に答えよ。

Do you want to improve your English? I think many of you will answer, "Yes!" English is spoken in many countries in the world and is now an international language. You can make many friends all over the world by using English. I think this is ① wonderful. Then, how can you improve your English?

Now, a lot of Japanese people study abroad to learn English. Studying abroad is a good way to improve your English because you can practice English every day. But even in foreign countries, if you use Japanese a lot, your English won't get better. Learning English is just like learning how to swim. If you want to be able to swim, you should go into the water and try to swim, right? So if you want to improve your English, you should try to use English.

Of course, you can improve your English in Japan too. You are learning English at school. You have a lot of time to use it during English classes. Are you trying to answer in English when your teachers speak it to you? It is easy to say, "Wakarimasen," but you can't make your English better if you don't try to use English. You don't have to speak it well. If your teachers understand, that's OK.

You can also ② improve your English at home. CDs and TV are very useful when you are learning English. Listen to English CDs and repeat after them. Watch English movies and news on TV. Then, try to express things around you in English. You can say, for example, "Oh, it's nine o'clock. I'll take a bath." Using English like this is very important.

You can make your English better by studying abroad or studying in Japan. But the most important thing is . You should remember this if you really want to improve your English.

(注) improve 上達させる study abroad 留学する
 way 方法 a foreign country 外国
 be able to ~ ~することができる express 表現する

問1 本文中の下線部①で、「すばらしい」とあるが、何が「すばらしい」のか。最も適当なものを、次のア～エから一つ選び、その記号を答の欄に記入せよ。

- ア 英語を上達させたいと、多くの人が言っていること
- イ 英語を使うことで、世界中に多くの友だちができること
- ウ 英語を学ぶために、多くの日本人が留学していること
- エ 英語の上達のために、留学先で英語をたくさん使うこと

問2 本文中の下線部②で、「自宅で英語を上達させる」とあるが、そのための英語のCD(コンパクトディスク)を利用したどのような学習方法が提案されているか。その内容を本文中からさがし、日本語で答の欄に記入せよ。

問3 本文中で、英語の学習は何かの学習にたとえられているが、それは何の学習か。本文中からさがし、日本語で答の欄に記入せよ。

問4 本文の内容に合っているものを、次の1～6から二つ選び、その番号を答の欄に記入せよ。

- 1 Many people in the world speak English, but it isn't an international language.
- 2 You can practice English by studying in foreign countries.
- 3 If you use Japanese a lot in foreign countries, your Japanese will become better.
- 4 When you talk with your teachers in English, you don't have to speak it well.
- 5 You must not watch TV when you are learning English at home.
- 6 You can't improve your English at home because you don't have a teacher there.

問5 本文中の 内に、本文の内容から考えて、最もよくあてはまるものを、次のア～エから一つ選び、その記号を答の欄に記入せよ。

- ア to study abroad イ to listen to English
- ウ to try to use English エ to speak to your teachers

| | | | | |
|----|--|--|----|--|
| 問1 | | | | |
| 問2 | | | | |
| 問3 | | | | |
| 問4 | | | 問5 | |